



株式会社

エービーエム

2020年度

環境経営レポート (米沢市営体育館)

2020年4月～2021年3月

発行日：2021年7月1日

豊かに快適な環境を求めて…



爽やかな笑顔、
真心のサービス



環境経営レポート部門



®環境省
エコアクション21
認証番号0011545



社 是

私達は、技術・知識の向上に努め
安全・安心・清潔のサービスをモットーに
快適な環境を社会へ提供します。

経 営 方 針

私達は お客様感動を達成します。
私達は 事故ゼロを継続します。
私達は 不祥事案を撲滅します。
私達は 環境方針を推進します。

環 境 経 営 方 針

環境理念

私たちは、ふるさとの豊かな環境を守り、持続可能な社会の実現を目指すため、環境マネジメントシステムの継続的な運用改善を図り、自らの環境負荷を可能な限り削減していくとともに、総合ビル管理、警備、指定管理等の業務を通じて、「安全・安心・清潔」に関する技術と真心サービスを提供しつつ、お客様の環境負荷の削減にも寄与してまいります。

環境行動指針

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 電力使用、化石燃料の消費に伴い発生する二酸化炭素を計画的に削減していきます。
3. 廃棄物を可能な限り削減するとともに分別を徹底し、リサイクル率の向上に努めます。
4. 節水に努め、水資源を大切にします。
5. 化学物質の使用量を削減していきます。
6. 社員のスキル向上により、業務の効率化を図り、他社との差別化を図ります。
7. お客様の環境負荷削減につながる提案を積極的に行い、可能な範囲で実践します。
8. 地域の環境保全活動に貢献します。

制定日:平成28年6月1日

最終改定日:令和元年5月1日

代表取締役社長 赤間俊明

2. 組織の概要



2-1. 事業者名及び代表者氏名

- エービーエム・吾妻スポーツ・米沢市体育協会共同企業体
代表者 株式会社エービーエム ■ 代表取締役社長 赤間俊明

2-2. 所在地

- 本社：〒992-0003 山形県米沢市窪田町窪田 584-2
- 指定管理施設「米沢市営体育館」：〒992-0023 米沢市金池3-1-62

2-3. 環境管理責任者及び担当者連絡先

- 環境管理責任者：清掃業務部部长 遠藤雅之
- 施設環境管理責任者：大河原直人
- 連絡先：TEL/FAX 0238-23-0664
- Email：info@yonegym.jp



2-4. 施設概要

米沢市営体育館はバスケットボール・バレーボール・バドミントン・卓球などが利用できるアリーナをはじめ、合宿所・トレーニング室・会議室などの附属施設があり、武道館を併設しています。また、周辺には相撲場・テニスコートが立地しており、地域の皆さまの日常のサークル活動から各種大会やイベントまで様々な目的でご利用頂けます。

スポーツ・レクリエーションを通して心身ともに健康で明るい生活が送れるよう、皆さまをサポートして参ります。

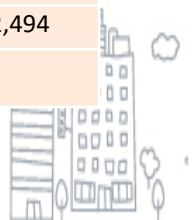
名称	位置	規模・施設内容	竣工
米沢市営体育館	米沢市金池3丁目1番62号	■敷地面積7,806㎡、建築面積4,102㎡、延床面積5,983㎡ ■RC造2階建、アリーナ44m×38.5mステージ44m×9m、トレーニング室、合宿所、厨房、食堂、浴室、事務室、会議室ボイラー室、電気室、トイレ等	S47.5.31
米沢市営武道館	米沢市金池3丁目1番65号	■敷地面積2,353㎡、建築面積1,021㎡、延床面積1,536㎡ ■RC造2階建、弓道場、柔道場、剣道場、会議室、トイレ等	S47.7.1
米沢市営相撲場	米沢市金池5丁目1番36号	■敷地面積2,029㎡、建築面積350㎡ ■鉄骨造平屋、土俵、観覧席、倉庫、シャワー室、トイレ等	S54.10.25
米沢市営北村公園テニスコート	米沢市金池4丁目3730番1	■敷地面積3,600㎡、クレーコート4面 ■夜間照明設備 ■クラブハウス RC造平屋、更衣室、倉庫、ミーティング室等	S51.11.4

- 常勤社員：6名（正社員4名、パート社員2名）

2-5. 施設利用状況

事業年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
事業規模						
利用料金収入額（円）	6,608,895	6,883,390	6,518,412	6,597,550	5,873,945	2,997,860
施設利用人数（人）	94,030	85,364	93,153	87,059	81,311	32,494

※新型コロナウイルス感染症拡大により催事がキャンセル多数発生いたしました。
※トレーニング室は、令和3年2月まで利用中止いたしました。



3. 環境目標とその実績



3-1. 環境負荷の現状(令和元年度環境負荷自己チェック結果より)

■ 二酸化炭素排出量

※電力使用に係る二酸化炭素排出係数については、H30年度東北電力(調整後:0.528)を用いています。

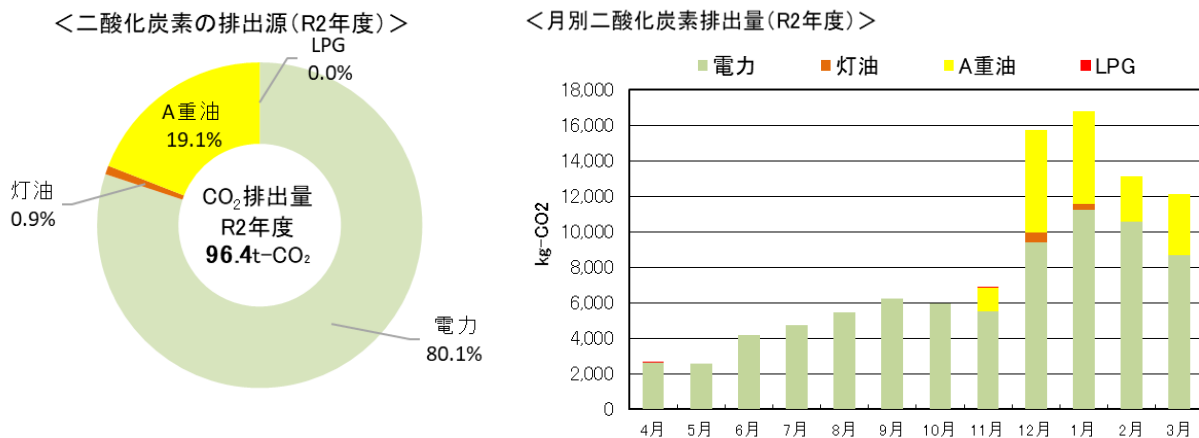
1) 当施設における令和2年度のCO₂排出量は合計96,445kg-CO₂となっており、前年度比36%削減しました。これは平均的な一般家庭23軒分の排出量に相当します。(平成30年度1世帯あたりの平均年間排出量は4,150kg-CO₂: 出典: 温室効果ガスインベントリオフィス)

2) 当施設から排出されるCO₂の80.1%は電力の使用に伴うもので77,239kg-CO₂(前年比8.7%減)、次いでA重油の消費に伴うものが27.5%、41,577kg-CO₂(前年比28.9%減)などとなっています。

3) 電力は施設の照明、冷暖房の稼働で使用しています。また、A重油はボイラー運転、灯油は事務所の暖房用、LPGはシャワー用となっています。

4) 月別のCO₂発生量は冬期間12月~2月に多くなっています。これはおもに冬期間のアリーナの暖房のボイラー使用するためであり、同時に電気を使用するため、増加するためです。

5) 以上のことから、電力使用量の削減とA重油の削減が重点課題であるとなりますが、当施設は竣工から48年を経過し、暖房効率が悪く、アリーナ全体を温めるためには、長時間ボイラーを運転しなければならず、削減は難しいので、事務室などの照明器具のLED化を積極的に実施しており、昨年度は武道館を一部LED化いたしました。



■ 廃棄物排出量

■一般廃棄物: 可燃ごみ、紙類(資源回収対象)などは、行政の分別ルールに従い、それぞれ、量を把握した上で排出しています。可燃ゴミが最も多く345g、次いで古紙・コピー紙が257kg、ペットボトルで6kgでした。リサイクル率は42.7%となっていました。

可燃ごみは利用者の持ち込みのゴミやシュレッダーゴミで、個人情報の入った書類はシュレッダーをかけているためです。

■産業廃棄物: 最も多かったのは廃蛍光灯で89kgでした。照明器具の経年劣化により、通常よりも蛍光灯の寿命も短くなっており、交換の際、LED化を進めています。

■ 総排水量(水使用量)

上水のみ使用しており、年間133m³(前年度295m³)使用し、下水道に排出しております。昨年度より55%減少しました。用途は生活排水(トイレ、手洗い、シャワー)のほか、花の水遣りです。

■ 化学物質使用量(購入量)

該当する物質について、本社・南陽営業所データに含まれています。

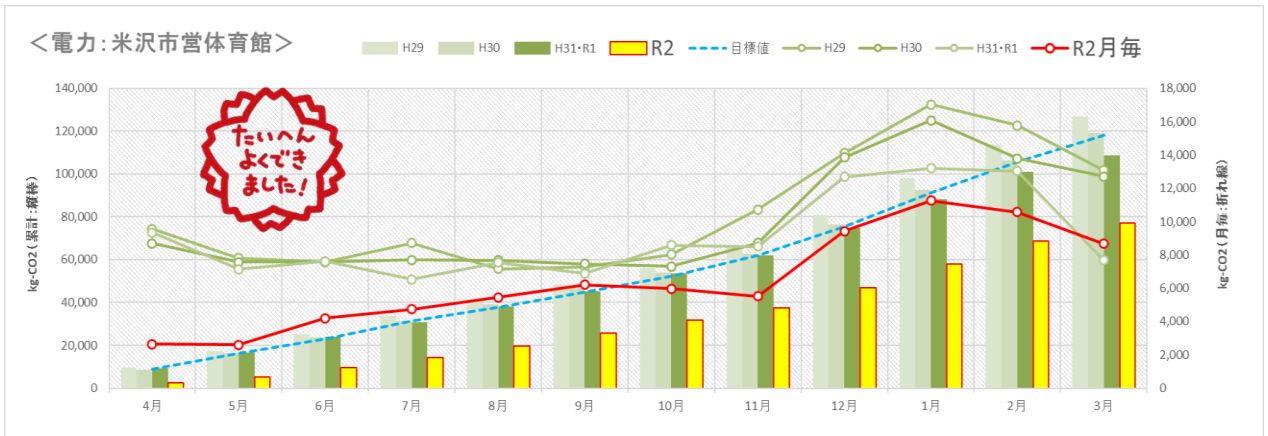


3-2. 環境目標（単年度・中期）と達成状況

環境経営方針との整合性を図りながら、環境負荷の自己チェックの結果を踏まえ、二酸化炭素、廃棄物、水、グリーン購入について、環境目標（単年度目標&5年間の中期目標）とその達成に向けた活動計画を策定し、取組を行いました。達成状況は下記のとおりです。

■ 二酸化炭素排出量（電 力）

【R2年度目標】H29年度比7%削減
 【中期目標（H30~R4）】H29年度比10%削減



【取組結果】（取組期間：R2.4~R3.3）

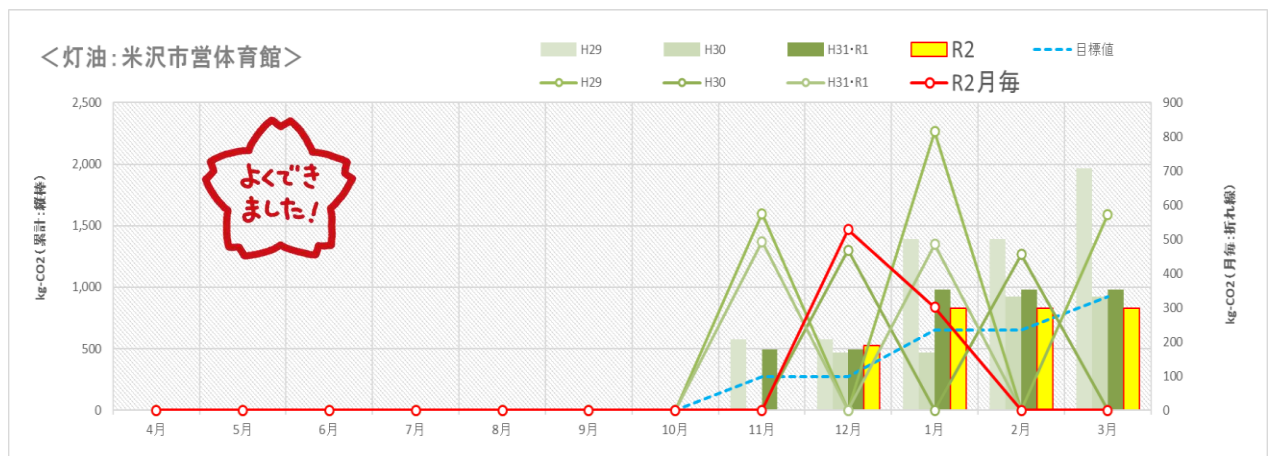
- 基準年度実績：126,822 kg-CO₂
- 取組期間目標：117,944 kg-CO₂
- 取組期間実績：77,239 kg-CO₂
- 増減量：-49,583 kg-CO₂
- 増減率：-39.1%

【評価コメント】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため休館及び利用制限を実施いたしました。そのため大会等多人数での利用が減少したため、大幅な削減になりました。

■ 二酸化炭素排出量（灯 油）

【R2年度目標】H29年度比53%削減
 【中期目標（H30~R4）】H29年度比53%削減



【取組結果】（取組期間：R2.4~R3.3）

- 基準年度実績：1,964 kg-CO₂
- 取組期間目標：923 kg-CO₂
- 取組期間実績：829 kg-CO₂
- 増減量：-1134 kg-CO₂
- 増減率：-57.7%

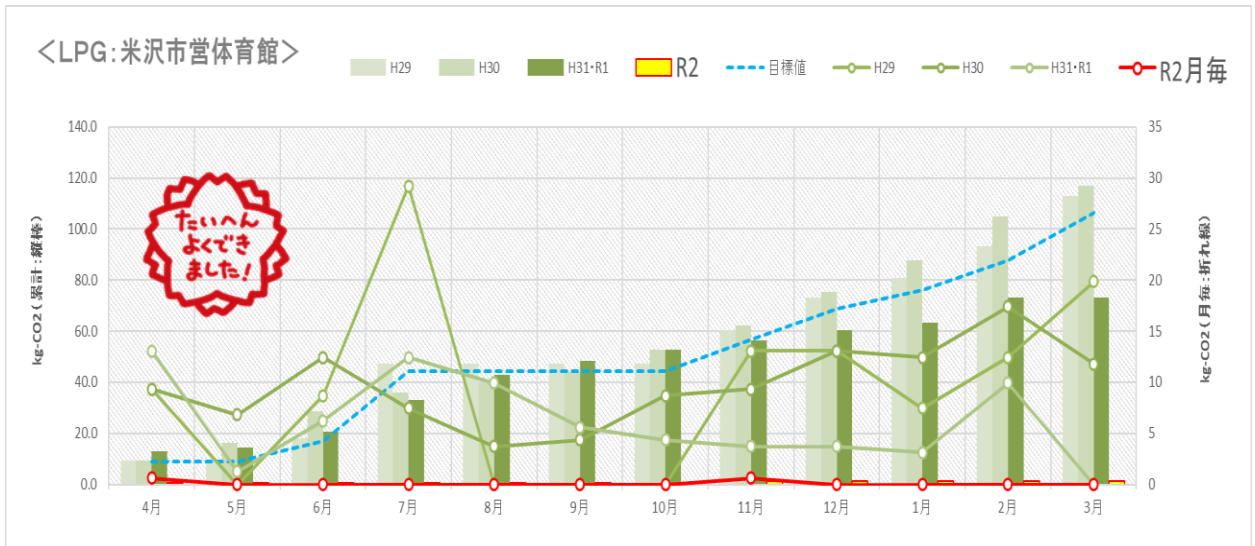
【評価コメント】

事務室内暖房用として利用していますが、燃焼時間の短縮やエアコン併用等で設定温度を下げたことにより削減できたと思われます。厳しい冬だったため、冬場灯油使用量が増えましたが、主に灯油で暖房している相撲場の利用率が落ちたため、灯油使用量が減少しました。

■ 二酸化炭素排出量（LPG）

【R2年度目標】 H29年度比6%削減

【中期目標（H30～R4）】 H29年度比10%削減



【取組結果】（取組期間：R2.4～R3.3）

- 基準年度実績：113.1 kg-CO₂
- 取組期間目標：106.3 kg-CO₂
- 取組期間実績：1.2 kg-CO₂
- 増減量：-111.9kg-CO₂
- 増減率：-98.9%

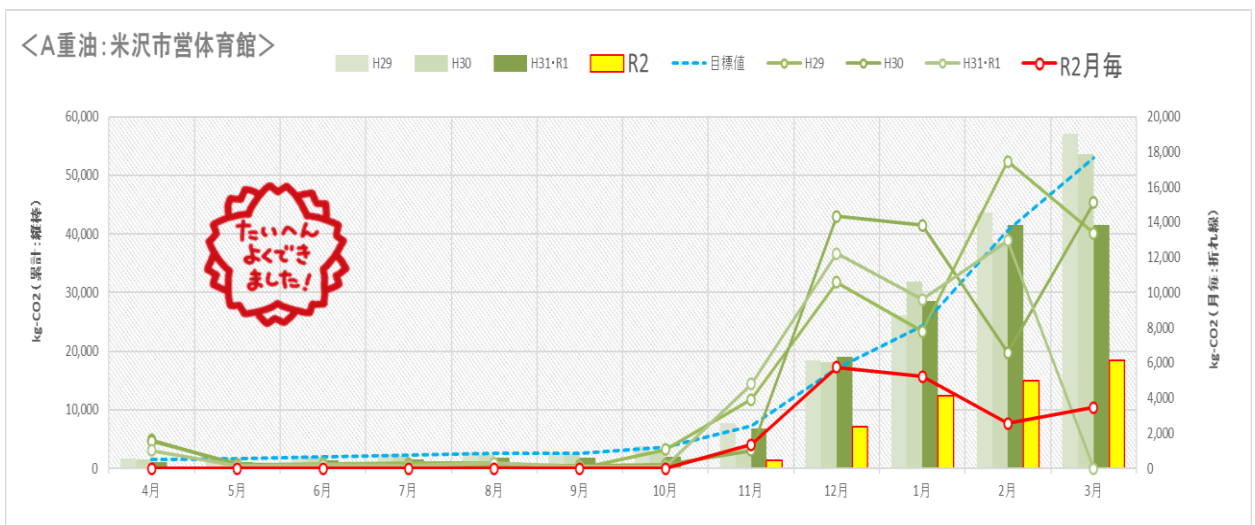
【評価コメント】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用制限を実施しており、シャワーの利用停止や合宿所の利用停止により大幅な削減になっていると思われます。

■ 二酸化炭素排出量（A重油）

【R2年度目標】 H29年度比7%削減

【中期目標（H30～R4）】 H29年度比10%削減



【取組結果】（取組期間：R2.4～R3.3）

- 基準年度実績：57,010 kg-CO₂
- 取組期間目標：53,019 kg-CO₂
- 取組期間実績：18,375 kg-CO₂
- 増減量：-38,635 kg-CO₂
- 増減率：-67.8%

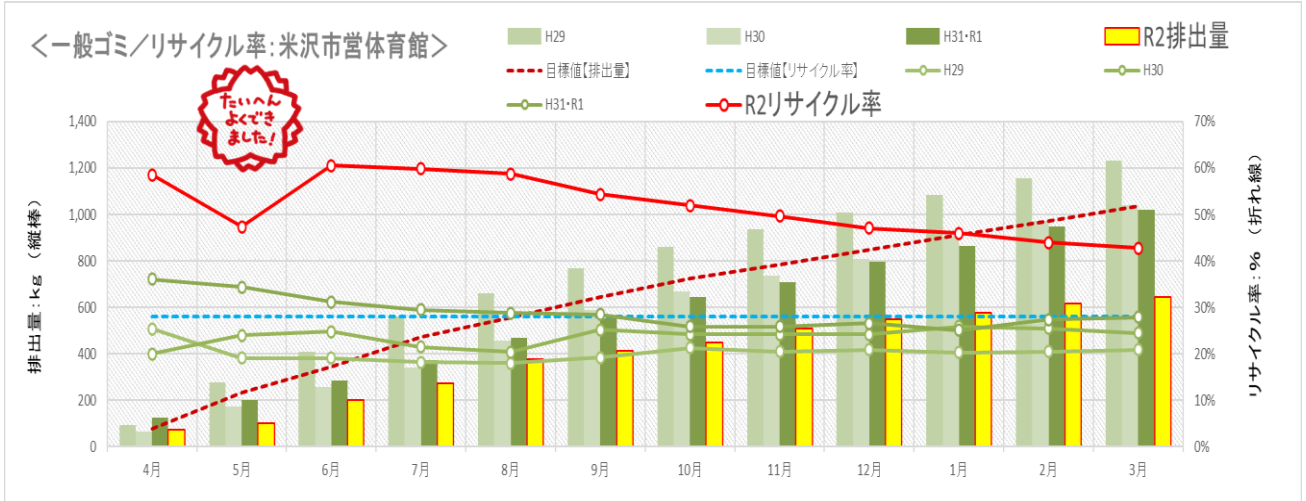
【評価コメント】

A重油はアリーナの暖房および、合宿時の給湯ボイラーで使用しますが、新型コロナウイルス感染症対策により大会やイベントが中止となりアリーナ暖房利用が少なかったことで削減できました。

■ 一般廃棄物排出量

【R2年度目標】 H29年度比で排出量16%削減／リサイクル率7%向上

【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比で排出量16%削減 リサイクル率25%向上



【取組結果】 (取組期間: R2.4~R3.3)

- 基準年度実績: 排出量 1,232kg リサイクル率 21%
- 取組期間目標: 排出量 1,035kg リサイクル率 28%
- 取組期間実績: 排出量 **646.2kg** リサイクル率 **43%**
- 増減量: 排出量 -586kg リサイクル率 +23%
- 増減率: 排出量 -48%

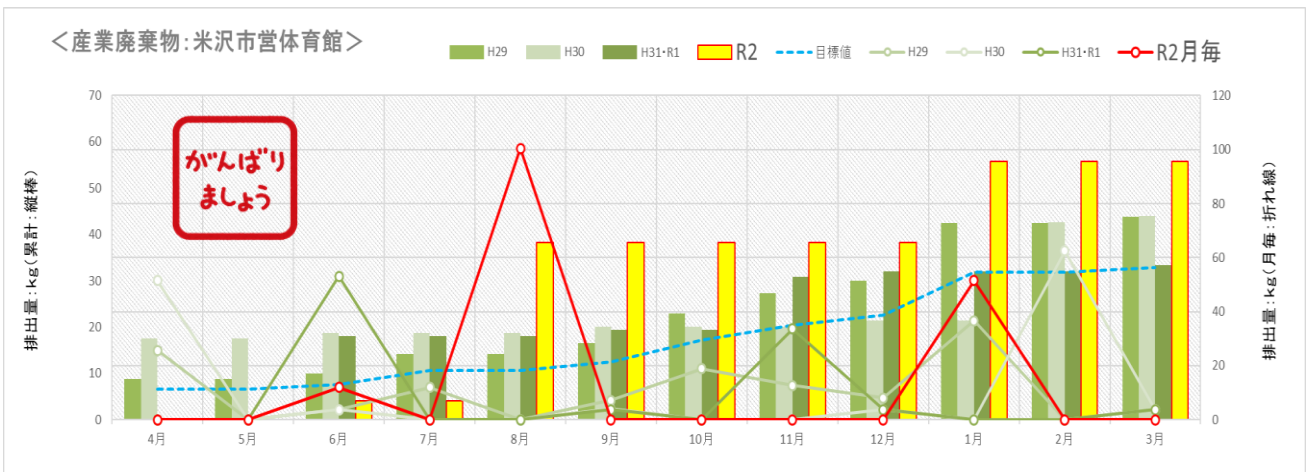
【評価コメント】

利用者の減少と感染症対策(飲食が出来ない)などでゴミの持ち込みが減りました。結果、排出量、リサイクル率ともに目標達成いたしました。

■ 産業廃棄物排出量

【R2年度目標】 H29年度比25%削減

【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比10%削減を維持



【取組結果】 (取組期間: R2.4~R3.3)

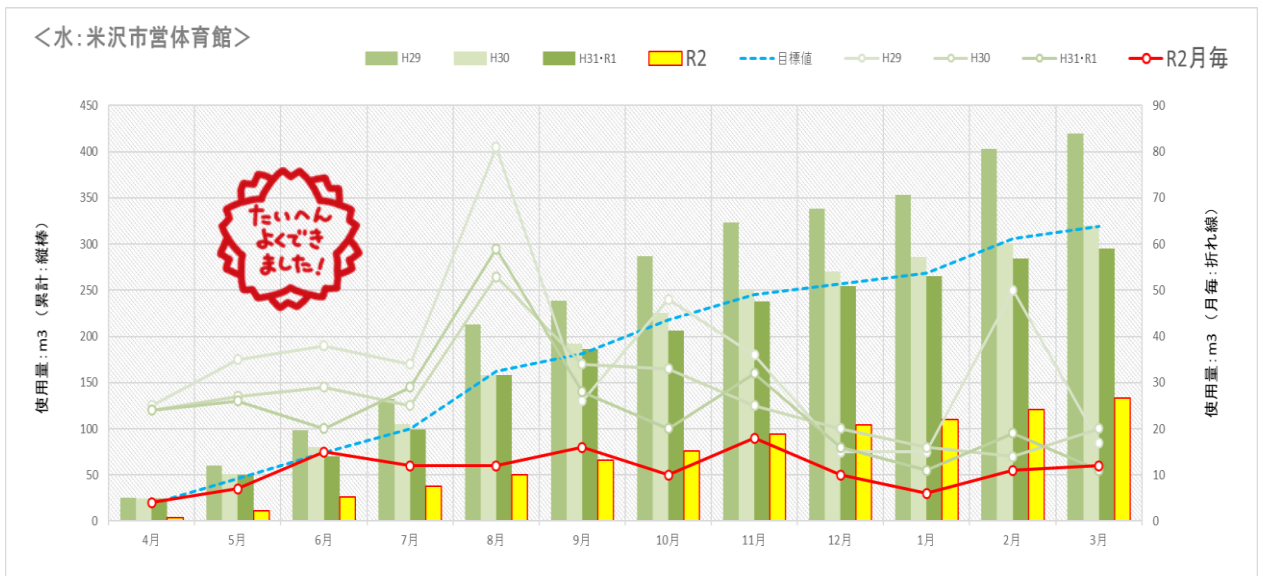
- 基準年度実績: 76.0 kg
- 取組期間目標: 56.0 kg
- 取組期間実績: **96.0 kg**
- 増減量: +21 kg
- 増減率: +27.3%

【評価コメント】

主な排出物は汚泥で、厨房の雑排水槽清掃時に出る汚泥で定量です。その他は蛍光灯の排出となりますが、安定器不良個所が多くなって排出量も増えており、今年度は武道館の照明を一部LED化することが出来ました。その時の蛍光灯を排出したため、目標を達成することが出来ませんでした。

■ 水使用量

【R2年度目標】 H29年度比24%削減
 【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比24%削減



【取組結果】 (取組期間: R2.4~R3.3)

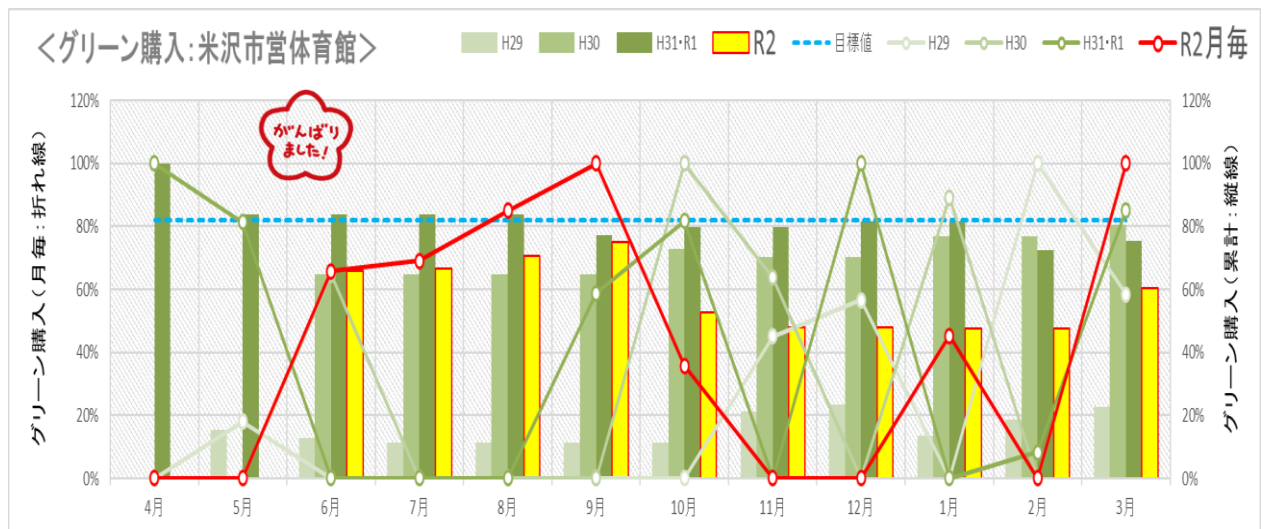
- 基準年度実績: 420 m³
- 取組期間目標: 319 m³
- 取組期間実績: 133 m³
- 増減量: -287 m³
- 増減率: -68.3%

【評価コメント】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用制限を実施いたしました。シャワーの利用停止や合宿所の利用停止により大幅な削減になっていると思われます。

■ グリーン購入

【R2年度目標】 グリーン購入率82%以上
 【中期目標 (H30~R4)】 グリーン購入率82%以上



【取組結果】 (取組期間: R2.4~R3.3)

- 取組期間目標: 82%
- 取組期間実績: 60%

【評価コメント】

事務用品を購入する場合はエコ商品を積極的に選ぶようになっているが、メーカー指定のfax用インクフィルムやレジ用の感熱ロール紙を購入したことで購入率が低下したと考えられます。

4. 環境活動計画と取組結果 並びに次年度の取組内容



＜評価判定の目安＞

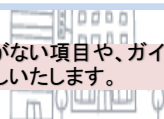
- …実施済。80%以上の社員が取組んでいる。80点以上の満足度である。
- △…一部未実施。50～80%の社員が取組んでいる。50～80点ぐらゐの満足度である。
- ×…未実施。50%未満の社員しか取組んでいない。50点未満の満足度である。(是正処置の対象)

環境経営 目標	活動・取組項目	活動の具体的内容	実施時期	場所・対象者	担当者(管理者)	4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	備考、是正処置の必要性等
		(どのように)	(いつまでに)	(どこで)	(だれが)					
二酸化炭素排出量の削減	消費電力の削減	■室温は、暖房期20℃、冷房期28℃で管理	冷暖房期間	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■サーキュレーターを稼働させ、室内温度差をなくす	暖冷房期間	事務所等	施設環境管理責任者	×	×	×	×	
		■使用していない部屋のエアコンはOFF	冷暖房期間	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■定期的にエアコンのフィルターを清掃	6月・11月	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■不要な照明は消灯	通年	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■クールビズの推進(機能性下着の着用)	夏期	全社員	施設環境管理責任者	○	○			
		■ウォームビズの推進(保温性の高い下着の着用)	冬期間	全社員	施設環境管理責任者			○	○	
		■パソコンは省エネモードで使用	通年	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■トイレの暖房便座は夏期OFF(温水の温度設定は「低」)	夏期(通年)	トイレ	施設環境管理責任者	○	○			
		■グリーンカーテン	5月	事務所	施設環境管理責任者	×	×			
	■窓にすだれを垂らし、直射日光を防ぐ	7月	事務所	施設環境管理責任者	○	○				
	■その他化石燃料の削減(灯油・LPG)	■暖房温度は決められた温度以下で管理する。	暖房期間	暖房エリア	施設環境管理責任者			○	○	
		■窓の内側に断熱材を貼り付ける	暖房期間	暖房エリア	施設環境管理責任者			×	×	
		■ウォームビズの徹底(服装による省エネ推進)	暖房期間	暖房エリア	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■必要最低限の温度で給湯(夏期は使用しない)	夏期を除く期間	事務所等	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
廃棄物の削減と適正管理	■一般廃棄物の削減(リサイクルの推進)	■廃棄物置場の整理整頓	通年	廃棄物置場	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■不要な資料・カタログ等の辞退・返却	通年	全社員	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■コピー用紙削減(両面コピー・裏紙利用の徹底)	通年	事務所	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■一般廃棄物の排出量記録	排出時	廃棄物置場	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■整理整頓	随時	社内外	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
	■産業廃棄物の削減と適正管理	■保管場所の管理(安全衛生状態も含む)	通年	廃棄物置場	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■充電式乾電池への転換	通年	現場	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■マニフェスト・契約書類の管理	通年	事務所	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
		■委託先の状況確認	2年に一度	事務局						コロナ禍で実施出来ず
		■「節水」の掲示	通年	流し台	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■水道使用量の削減	■蛇口元栓の調整(必要最小限の流水量)	6月末	流し台	施設環境管理責任者	○	○	○	○		
	■その他節水対策機器に関する情報収集	通年		施設環境管理責任者	○	○	○	○		
	■グリーン購入	■グリーン購入ネットワーク(GPN)認定商品(エコ商品)の選定	物品購入時	事務所	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■グリーン購入	■事務消耗品のエコ商品購入率の把握	3ヶ月ごと	事務所	施設環境管理責任者	○	○	○	○		
	■社員のスキルアップ	■資格取得者の増加	通年	全社員	施設環境管理責任者	×	×	×	×	コロナ禍で試験自粛
■社内研修会・勉強会の開催、テキスト参考書購入補助		通年	全社員	施設環境管理責任者			○		清掃業務従事者研修に参加	
■誤発報による緊急出動回数を減らす		■開始開錠ミスを減らすように教育する。	通年	機械警備施設	施設環境管理責任者	○	○	○	○	
■会社周辺の清掃活動	■周辺道路のごみ拾い、草刈りなどの実施	月1回(冬期以外)	会社周辺	施設環境管理責任者	×	×	×			
	■その他	■家庭のアクション(夏・冬)に参加	夏・冬	全社員	施設環境管理責任者			△		

多くの計画は実施することができましたが、一部未実施だった部分がありました。施設の周辺の清掃活動は、毎年実施していたスポーツゴミ拾いがコロナ禍で開催できませんでした。

◆令和3年度への変更点

これまでの活動をベースに、省エネ診断を受けたことで判明した、あまり環境負荷軽減に効果がない項目や、ガイドライン2017から削除されたもの、山形EA21関連のもの、すでに実施した項目については見直いたします。



6. 環境関連法規等の遵守状況、 訴訟等の有無



6-1. 適用となる環境関連法規等とその遵守状況

当社が法的義務を受ける環境関連法規の遵守状況は、令和2年4月に関連法規一覧にまとめ、確認した結果、違反はありませんでした。

- 環境基本法等：問題なし
- 大気汚染防止法：問題なし
- ボイラー及び圧力容器安全規則：問題なし
- 水質汚濁防止法（貯油施設）：問題なし
- 下水道法：問題なし
- 消防関係：問題なし
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律：問題なし（水銀使用製品産業廃棄物の掲示板設置済）
- フロン排出抑制法：問題なし
- 家電リサイクル法：問題なし
- 米沢市環境マネジメントシステム：問題なし

6-2. 法令違反・訴訟等の有無

行政からの環境関連法令違反の指摘・指導、環境面での訴訟は、創業以来ありません。

7. 代表者による見直しの結果



平成30年度から、エコアクション21の取組に参加し、3年が経ちました。令和2年11月にはエコアクション21更新審査があり、取組について大きな指摘事項もなく、環境経営システムは有効に機能をしていることが確認出来ました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、臨時休館があり、臨時休館明け後も、借り控えや、キャンセルが相次ぎ、稼働率は低いまま推移したことによって、皮肉なことにほとんどの項目で目標を達成することが出来ました。目標達成出来なかった産業廃棄物については、1月に武道館の照明を一部LED化したことにより、不要になった蛍光灯を廃棄したためであり、今後LED化が進めば排気量も減少すると思われます。

大きな大会やイベントが中止になる中、2月28日にバスケットボール元日本代表の折茂武彦氏を迎えて開催した「ミズノバスケットボールクリニック」では、新型コロナウイルス感染が広がる中、市内の高校バスケットボール部員の皆さんに多く参加いただくことが出来ました。

良くも悪くも新型コロナに振り回された一年であると思っています。おかげさまで、新型コロナウイルス感染症対策を万全に行い、これまで当施設を由来する感染者はゼロを継続しております。今後は、ウィズコロナで、利用者に安心してご利用いただける施設を広くPRすることにより、稼働率の回復を目指してまいります。

環境面については現在のグリーン電力からゼロカーボンの電力への近い将来に移行をするため、現在検討中です。これからもご利用者様に安心していただける施設運営を目指してまいります。

株式会社 エービーエム 代表取締役社長 赤間俊明



8. 環境コミュニケーションの取組



自主事業

バスケットボールクリニック(R3/2/28)

講師 ○折茂武彦(レバンガ北海道)

◆主な代表歴◆

- ・アジア大会(94年、02年)
- ・アジア選手権(95年、97年、99年)
- ・東アジア大会(97年)
- ・世界選手権(98年、06年)
- ・東アジア選手権(09年)

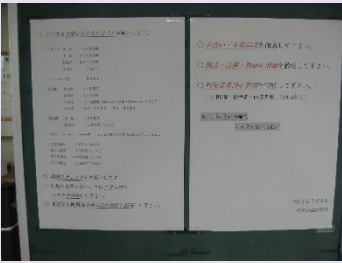
正確な3ポイントシュートを得意とし、長きに渡って日本が誇るNo.1シューター。1993年に日本代表初選出以来、3度のアジア選手権、2度の世界選手権に出場。1996年から8シーズン連続得点王、3度のリーグ優勝を経験。2019年、国内リーグ日本人選手初の10,000得点達成。



講師の折茂武彦さん



当館の感染症対策について



安心してご利用いただけるよう到来館時の手指消毒、検温、来館者カードの記入、などをお願いしております。また、飛沫感染を防ぐため、お客様と対面する場所にはビニールシートを設置し、感染症拡大防止に取り組んでいます。

この環境経営レポートは、ご希望の方に差し上げています。
ご希望の方は、窓口でお申し出いただくか、下記にご連絡下さい。
米沢市営体育館等HP (<https://yonegym.jp>)
指定管理者株式会社エービーエムHP (<https://www.y-abm.co.jp/>)
エコアクション21中央事務局HP (<http://www.ea21.jp/>)
でもご覧いただけます。

〒992-0012 米沢市金池三丁目1-62

TEL/FAX 0238-23-0664

Email : info@yonegym.jp